

令和4年3月八戸市議会定例会一般質問(教育委員会事務局分)

(2月28日、3月1日、2日 3日間)

○2月28日(月)

| 会派・議員名 | 発言事項 | 発言の要旨 | 担当課 | 頁 |
|---------------------|----------------------|------------------------|-------|---|
| 自由民主・市民クラブ 小屋敷 孝 | 2 新型コロナウイルス感染症対策について | 現状と今後の対応について | | |
| | | イ 教育現場における感染症対策について | 学校教育課 | 1 |
| 公明党 夏坂 修 | 5 教育行政について | (1) 教科担任制について | 学校教育課 | 2 |
| | | (2) 特別支援教育の体制整備について | 学校教育課 | 3 |
| 日本共産党議員団 田端 文明 | 3 教育行政について | (1) 不登校について | | |
| | | ア 原因について | 教育指導課 | 4 |
| | | イ 支援について | 教育指導課 | 5 |
| | | (2) 全国学力・学習状況調査について | 教育指導課 | 6 |
| | | (3) 少人数学級について | 学校教育課 | 7 |
| | | (4) 教員の変形労働時間制について | 学校教育課 | 8 |
| | | (5) 教員の人事評価による給与反映について | 学校教育課 | 9 |

○3月1日(火)

| 会派・議員名 | 発言事項 | 発言の要旨 | 担当課 | 頁 |
|---------------------|----------------|-----------------|-------|----|
| 日本共産党議員団 苫米地 あつ子 | 2 コロナ感染症対策について | (2) 学校等での対応について | 学校教育課 | 10 |

○3月2日(水)

| 会派・議員名 | 発言事項 | 発言の要旨 | 担当課 | 頁 |
|--------------------|--------------------|--------------------|-------|----|
| 日本共産党議員団 久保 しょう | 2 子どもファースト事業について | (1) 学校給食の無償化について | 学校教育課 | 11 |
| | | (2) 就学援助の拡充について | | |
| | | ア 所得制限の拡充について | 学校教育課 | 12 |
| | | イ 申請書の取扱いについて | 学校教育課 | 13 |
| | | (3) 発達障がい児の支援について | | |
| | イ タブレットを活用した支援について | こども支援センター | 14 | |
| 公明党 高橋 正人 | 2 学校施設開放事業について | (1) 未開放施設の利用促進について | 教育総務課 | 15 |
| | | (2) 廃校施設の利活用について | 教育総務課 | 16 |

資料（提出様式）

| | |
|----------|---|
| 質問者(議員名) | 小屋敷 孝 議員 |
| 発言事項 | 2 新型コロナウイルス感染症対策について |
| 発言の要旨 | 現状と今後の対応について イ 教育現場における感染症対策について |
| 質問内容 | 小・中学校などの教育現場における感染症対策の現状と今後の対応について伺いたい。 |
| 答弁者 | <input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | <p>○小・中学校の感染防止対策については、教育委員会と学校とが連携を図りながら対応を進めており、マスクの着用や換気等の基本的な感染防止対策を継続するとともに、「感染対策を講じてもおお感染リスクの高い学習活動を控える」「部活動は、県や全国につながる大会参加以外の全ての活動を禁止とする」「学校施設開放は中止とする」等の措置を講じている。</p> <p>○教育委員会では、小・中学校において陽性者が判明した場合、保健所や校長と協議の上、必要に応じて学級閉鎖や学年閉鎖、全校臨時休業の措置を講じるなど適切な対応に努めている。</p> <p>○各学校では、学級閉鎖等の措置を講じた際、オンラインによる健康観察や授業配信等を実施するなど、児童生徒の学びを止めない体制づくりを進めている。</p> <p>○今後、児童生徒にとって6年間・9年間の集大成となる卒業式や、中学3年生にとって重要な高校入試を控えていることから、安心して学校生活を過ごせるよう、学校の感染状況等の把握に万全を期すとともに、感染状況に応じた適切な対応が図られるよう努めていく。</p> |
| 担当課 | 学校教育課 |

◎再質問

| | |
|----------|--|
| 再質問の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 質問内容(概要) | |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | |

◎要望

| | |
|----------|--|
| 要望の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | |

資料（提出様式）

| | |
|----------|--|
| 質問者(議員名) | 夏坂 修 議員 |
| 発言事項 | 5 教育行政について |
| 発言の要旨 | (1) 教科担任制について |
| 質問内容 | 新年度から導入される小学校高学年の教科担任制について、期待される効果など、市教委としての所感を伺いたい。 |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | <p>○教科担任制は、一人の教師が特定の教科を受け持ち、複数の学年・学級で授業を行うものである。</p> <p>○国では、学習が高度化する小学校高学年において、専門性の高い教科指導を行うとともに、学校の働き方改革を進めるため、令和4年度から教科担任制を推進することとしている。</p> <p>○県では、これを受け、来年度に向けた教員配置について、学校からの要望を踏まえた配置計画を進めているところであり、加配の教員を配置された小学校では、その人材を生かして指導の充実を図るものである。</p> <p>○教科担任制による効果としては、まず、専門性を持った教師による授業の質の向上と児童の学力向上が挙げられる。</p> <p>○また、複数の教師が児童に関わることで教師による多面的な児童理解や児童の心の安定にもつながるものと期待される。</p> <p>○さらには、教師一人当たりの授業時間数の軽減や授業準備の効率化により、教育活動の充実や教師の負担軽減が見込まれるところである。</p> <p>○市教委では、小学校における学級担任制による教科横断的な指導の利点を生かしながら、教科担任制による効果が得られるよう、引き続き学校の支援に努めていく。</p> |
| 担当課 | 学校教育課 |

◎再質問

| | |
|----------|--|
| 再質問の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 質問内容(概要) | |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | |

◎要望

| | |
|----------|--|
| 要望の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | |

資料（提出様式）

| | |
|----------|---|
| 質問者(議員名) | 夏坂 修 議員 |
| 発言事項 | 5 教育行政について |
| 発言の要旨 | (2) 特別支援教育の体制整備について |
| 質問内容 | 県への重点要望に挙げている各小・中学校への特別支援学校教諭免許状所持者の計画的採用・適正配置について、県の処理方針を踏まえた市の取組状況について伺いたい。 |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | <p>○近年、特別な支援を要する児童生徒が増加し、また、障がいが重度・重複化、多様化するなど、一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育の充実が求められている。</p> <p>○本市においても、市立小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の増加に伴い、特別支援学級が増えており、平成27年度重点事業要望から県に対し特別支援教育の体制整備を求めてきた。</p> <p>○本市の状況は、市立小・中学校と特別支援学校との間で行う計画的人事交流において、平成27年度から令和3年度までに9名の教員が交流を行い、特別支援学級担当教員の資質向上や支援を要する児童生徒に対する理解や研修の充実に役立っている。</p> <p>○また、令和2年度から教員採用候補者選考試験における特別支援学校教諭免許状所持者に対する加点措置がとられ、本市における教職員の新規採用内定者に占める当該免許状所持者の割合については、平成27年度の12%から令和3年度では22%に上昇した。</p> <p>○さらに、現職教員を対象とする県主催の免許法認定講習受講により7年間で22名が当該免許状を新たに取得し、今後も当該免許状所持者の増加が見込まれる。</p> <p>○本市における特別支援教育に関する体制整備は少しずつではあるが良好に推移し、専門的知識に基づいた指導や、児童生徒の障がいに応じた校内支援体制の充実につながっている。</p> <p>○市教委では、学校において当該免許状所持者の活用が進むよう促すとともに、教員の研修を通して資質向上を図るなど特別支援教育の体制整備が進むよう取り組んでいく。</p> |
| 担当課 | 学校教育課 |

◎再質問

| | |
|----------|--|
| 再質問の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 質問内容(概要) | |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | |

◎要望

| | |
|----------|--|
| 要望の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | |

資料（提出様式）

| | |
|----------|---|
| 質問者(議員名) | 田端 文明 議員 |
| 発言事項 | 3 教育行政について |
| 発言の要旨 | (1) 不登校について ア 原因について |
| 質問内容 | 当市における不登校児童生徒の主な要因について伺いたい。 |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | <p>○「令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」において、当市の不登校児童生徒の主な要因としては、「不安」や「生活リズムの乱れ」など、本人に係る状況のものが約5割を占め、続いて「友人関係をめぐる問題」や「学業不振」など、学校生活に起因する状況のものが約2割となっている。</p> <p>○市教委では、生活環境の変化により生活リズムが乱れたこと、様々な制限がある中で交友関係をうまく構築できず不安を抱いたこと等がその背景にあると捉えている。</p> |
| 担当課 | 教育指導課 |

◎再質問

| | |
|----------|--|
| 再質問の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 質問内容(概要) | |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | |

◎要望

| | |
|----------|--|
| 要望の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | |

資料（提出様式）

| | |
|----------|---|
| 質問者(議員名) | 田端 文明 議員 |
| 発言事項 | 3 教育行政について |
| 発言の要旨 | (1) 不登校について イ 支援について |
| 質問内容 | 当市における不登校児童生徒への支援等について伺いたい。 |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | <p>○市教委では、当市の学校教育指導の方針と重点に、全ての児童生徒が明日も来なくなる「安全・安心で魅力ある学校づくり」を根幹に据え、市立全小・中学校において不登校未然防止の取組を推進している。</p> <p>○具体的には、各学校において、「わかった、できた、身についた」が実感できる「授業づくり」、児童生徒のための「居場所づくり」、児童生徒同士による「絆づくり」の3つのキーワードについて、全教職員が共通認識をもちながら協働的な指導体制の充実を図っている。</p> <p>○また、不登校児童生徒の対応としては、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携協力して相談支援体制を整えるとともに、家庭訪問等を通じて保護者と課題意識を共有しながら、児童生徒の心情や状況等の理解に努めている。</p> <p>○さらに、不登校児童生徒の中には、1人1台端末を通じてオンライン配信された授業に参加したことで、学校生活に前向きになるなど、一人一人の状況に応じたきめ細やかな支援の効果が見られ始めている。</p> <p>○市教委としては、今後も、校長会等を通じて、各学校の不登校児童生徒に寄り添った効果的な事例を紹介するとともに、これまで以上に、各学校が全ての児童生徒の「心の居場所」となるよう、「安全・安心で魅力ある学校づくり」をより一層推進していく。</p> |
| 担当課 | 教育指導課 |

◎再質問

| | |
|----------|--|
| 再質問の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 質問内容(概要) | |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | |

◎要望

| | |
|----------|--|
| 要望の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | |

資料（提出様式）

| | |
|----------|--|
| 質問者(議員名) | 田端 文明 議員 |
| 発言事項 | 3 教育行政について |
| 発言の要旨 | (2) 全国学力・学習状況調査について |
| 質問内容 | 全国学力・学習状況調査について、効果や現場の受け止めについて伺いたい。 |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | <p>○全国学力・学習状況調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析して、教育施策の成果と課題を検証し、改善を図るとともに、教育指導の充実や学習状況の改善に役立てることなどを目的に、文部科学省が実施するものである。</p> <p>○調査対象は、小学校第6学年と中学校第3学年の児童生徒で、通常は、4月中旬に実施している。</p> <p>○調査項目は、国語や算数・数学など教科に関する調査と、児童生徒の学習意欲や生活に関する調査に分かれている。</p> <p>○調査結果は、文部科学省が全国の状況を調査報告書にまとめ、各学校に送付している。</p> <p>○各学校では、本調査結果を児童生徒の学力や学習状況の実態を把握するための一つの資料として活用している。</p> <p>○市教委では、学校の序列化や過度な点数競争を招かないよう、各学校の結果や市全体の結果の数値については、一切公表していないため、教師の負担にはつながっていないものと考えている。</p> <p>○市教委としては、今後も国の動向を注視するとともに、本調査の趣旨を踏まえ、適切に対応していく。</p> |
| 担当課 | 教育指導課 |

◎再質問

| | |
|----------|--|
| 再質問の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 質問内容(概要) | |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | |

◎要望

| | |
|----------|--|
| 要望の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | |

| | |
|----------|---|
| 質問者(議員名) | 田端 文明 議員 |
| 発言事項 | 3 教育行政について |
| 発言の要旨 | (3) 少人数学級について |
| 質問内容 | 市としてすべての学年で少人数学級を実現させる考えがあるか伺いたい。 |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | <p>○令和3年4月、「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律」が施行され、令和7年度までに段階的に小学校の学級編制の基準を現行の40人から35人に引き下げる法改正を行った。</p> <p>○このことにより、現在2年生までを35人学級としているが、来年度以降順次対象学年が拡充される見込みである。</p> <p>○本県独自の施策として、小学校1年生から5年生までと、中学校1年生で1学級の児童生徒数の上限を33名とする「あおもりっ子育みプラン」による弾力的な学級編制については、来年度、小学校6年生まで拡充される見通しである。</p> <p>○これらの施策により、個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた整備が進み、学校現場からも有効であると伺っている。</p> <p>○一方、中学校における学級編制の基準については、このたびの標準引き下げには至っておらず、市教委では、更なる少人数の学級編制の推進が教育環境の向上のために必要であるという認識から、他の市町村教育委員会と連携し「青森県市町村教育委員会連絡協議会」を通して県教委に要望を行ってきた。</p> <p>○これを受け、県教委でも国に対し、教職員定数の改善に向けた計画の早期策定を重点施策提案として要望していると伺っている。</p> <p>○市教委では、市独自で少人数学級を実現させる考えはないが、少人数学級の拡充による学級規模の適正化により様々な課題に対応できる計画的な教員の配置が図られるよう、今後も国及び県の動向を注視しながら、少人数学級編制の実現を要望していく。</p> |
| 担当課 | 学校教育課 |

~~~~~

◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | 教員一人当たりの受け持ち児童生徒数は他国と比較して非常に多い水準であることから、少人数学級を進めるよう要望する。         |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 田端 文明 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 発言事項     | 3 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 発言の要旨    | (4) 教員の変形労働時間制について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 質問内容     | 教員の変形労働時間制の制度化や県の動向を踏まえた市の現状を伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 答弁内容(概要) | <p>○令和2年8月、県教委が「義務教育諸学校等の教育職員の給与等の特例に関する条例」の一部を改正したことを受け、市教委では同年9月、「八戸市立小・中学校教育職員の働き方改革推進に関する指針」を策定し、教員の時間外在校等時間の上限時間について、月45時間、年360時間以下とすることを定めた。</p> <p>○変形労働時間制を導入するにあたっては、学校における時間外在校等時間がこの上限時間の範囲内であることが前提となっている。</p> <p>○しかしながら、学校では部活動指導や生徒指導、その他の業務により、上限時間を守る事が難しい状況もあり、まずは時間外在校等時間の縮減に向けた実効性のある取組を進めていくことが課題であると捉えている。</p> <p>○また、変形労働時間制を実施するためには、県において条例の整備が必要となるが、現時点で制定されていない。</p> <p>○市教委では、県の動向及び当市の実情を踏まえ、校長会と連携を図り、教員の声に丁寧に耳を傾けながら、学校における働き方改革に向けた取組を進めていく。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | 県に対し市から反対の要望を行うよう要望する。                                           |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 田端 文明 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 発言事項     | 3 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 発言の要旨    | (5) 教員の人事評価による給与反映について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 質問内容     | 教員の人事評価の現状と給与反映区分の見直しに係る教育長の所見を伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 答弁内容(概要) | <p>○教職員の人事評価は、学校組織の活性化や教職員一人一人の資質向上を目的とし、平成28年度から導入された。</p> <p>○各学校では、教職員一人一人が学校課題や学年・学級等の実情を踏まえて自己目標を設定し、年間をとおして目標達成に向けた取組を進めている。</p> <p>○管理職は、計画的に教職員と面談し、目標設定や進捗状況等について確認するとともに、授業改善が図られるよう指導助言を行うなど、教職員の資質向上に努めている。</p> <p>○本制度を学校運営に生かすことで、教職員が参画意識をもち、主体的・協働的に職務に取り組む学校が多く見られるようになってきている。</p> <p>○県の人事委員会では、職員の給与等に関する報告の中で、県教委による人事評価結果の給与への反映について、職員の士気向上、能力、業績に応じた適切な処遇確保の観点から、更なる取組を進める必要があると言及している。</p> <p>○県教委では、本制度導入から5年が経過し、学校において一定程度の定着が見られることや、人事委員会からの言及を踏まえ、令和4年度実施の人事評価から給与反映区分を見直すこととしている。</p> <p>○市教委では、今後も給与反映区分に係る詳細な内容等について、県教委の対応を注視し、学校組織の活性化や教職員の資質向上といった人事評価制度本来の目的が損なわれることがないよう留意する。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | 教職員の人事評価による給与反映について、市教委から県教委に対して取りやめるよう意見することを要望する。              |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 苫米地 あつ子 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 発言事項     | 2 コロナ感染症対策について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 発言の要旨    | (2) 学校等での対応について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 質問内容     | 新型コロナウイルス感染症の対策として、小・中学校における臨時休業等の対応について伺いたい。また、「小学校休業等対応助成金」について周知する見通しがあるか伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 答弁内容(概要) | <p>○教育委員会では、小・中学校において陽性者が判明した場合には、保健所や校長と協議の上、必要に応じて学級閉鎖や学年閉鎖、全校臨時休業等の措置を講じている。</p> <p>○現在は、校内で陽性者が確認されていない場合でも、発熱等の体調不良の児童生徒が複数みられる状況もある。</p> <p>○その場合、校長が授業の打ち切りや学級閉鎖等の措置が必要と判断した際は、学校医に相談の上、市教委と連絡を取り、速やかに学級閉鎖等の対応をしている。</p> <p>○また、臨時休業等に伴い、保護者が仕事を休まなければならない状況も生じている。</p> <p>○国の制度として、子どもの世話のために休暇を取得した保護者に対し、助成金を支給する「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金」などの制度があるが、保護者に十分に認知されていない様子が見える。</p> <p>○市教委として、対象となる休暇の取得期間が令和4年3月31日まで延長されたことから、学校をとおして制度について保護者に周知したところである。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 久保 しょう 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 発言事項     | 2 子どもファースト事業について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 発言の要旨    | (1) 学校給食の無償化について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 質問内容     | 市長公約に「子どもファースト事業」が掲げられていることから、学校給食の無償化を進める考えはないか伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 答弁内容(概要) | <p>○学校給食事業の実施にあたり、学校給食特別会計に年間約 20 億円を計上しているが、学校給食法により、給食センター施設の維持管理費及び運営費は施設の設置者である市の負担、それ以外の経費として食材料費は保護者の負担とされている。</p> <p>○そのうち、市が負担している施設の維持管理費等は、年間約 10 億円となっており、ほぼ全額が一般会計からの繰入れとなっている。</p> <p>○また、保護者に負担していただいている学校給食費について、完全無償化する場合には、当市においては新たに年間約 9 億 5 千万円の負担となり、第 3 子以降のみの無償化の場合は、年間約 9 千万円の負担と試算している。</p> <p>○市教委としては、限られた財源の中で優先順位を勘案しながら各事業を行っているところであるが、学校給食費の無償化については、現時点で国の財政支援策が示されておらず、これまで以上に財政負担が増大することから、今後も国の動向を注視しながら研究していく。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |



## ◎再質問

|          |                                                                                                                                                                   |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                                                                                  |
| 質問内容(概要) | 就学援助制度で、学校給食費のみを補助する新たな認定区分を設け、所得制限を拡充する考えはないか質問する。                                                                                                               |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                   |
| 答弁内容(概要) | <p>○学校給食費などの一部の費目に新たな認定区分を設け、対象者を拡充している自治体があることは承知している。</p> <p>○所得制限を拡充するためには、財政負担はもとより、申請受付や審査等にかかる業務量等の増加も見込まれることから、他自治体の事例等を調査するとともに、当市の財政状況も勘案しながら研究していく。</p> |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 久保 しょう 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 発言事項     | 2 子どもファースト事業について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 発言の要旨    | (2) 就学援助の拡充について<br>ア 所得制限の拡充について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 質問内容     | 対象者の拡充のため、就学援助認定に係る所得基準額の引き上げについて伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 答弁内容(概要) | <p>○就学援助制度は、経済的な理由で小・中学校の就学費用の支払いが困難な家庭に対して、給食費や学用品費などの一部を援助する制度である。</p> <p>○就学援助制度の認定に係る所得基準額の要件については、県内の多くの自治体が撤廃し対象範囲を縮小している中、当市は認定要件として引き続き設けている。</p> <p>○また、所得基準額の算定の基礎となる生活保護基準については、国は平成 25 年 8 月以降段階的に基準を引き下げているが、当市は、引き続き平成 24 年の基準を維持することで、県内では、比較的高い所得基準額となっており、より多くの家庭を就学援助の対象としている。</p> <p>○市教委としては、今後も、市の財政状況を勘案しながら、義務教育の円滑な実施が図られるよう、就学援助制度の適切な運用に努めていく。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 久保 しょう 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 発言事項     | 2 子どもファースト事業について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 発言の要旨    | (2) 就学援助の拡充について<br>イ 申請書の取扱いについて                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 質問内容     | 申請者に配慮した申請方法にする考えはないか伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 答弁内容(概要) | <p>○当市では、従前より、学校から希望者に申請書を配付する方式を取っている。</p> <p>○希望者に申請書を配付する方式は、制度の概要や申請書の記入方法についての質問に対し、各学校の担当者が細やかに対応できる利点がある。</p> <p>○周知方法については、小学校入学予定者には、就学通知書の送付の際に制度の案内を同封しているほか、就学時健康診断や入学者説明会の際にも案内を配布している。</p> <p>○さらに、在校生には、毎年、学校から全児童生徒に案内を複数回配布している。</p> <p>○そのほか、市ホームページに制度の概要を掲載し、現に困っている世帯が制度を利用できるよう積極的に周知している。</p> <p>○また、申請書の提出の際には、各学校において、書類が他の児童生徒の目に触れないよう封筒に入れて回収するなど、申請者のプライバシーに配慮している。</p> <p>○市教委としては、今後も、対象者が制度を申請しやすいよう、申請者及び各学校の意見を踏まえながら申請方法等について研究していく。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 久保 しょう 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 発言事項     | 2 子どもファースト事業について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 発言の要旨    | (3) 発達障がい児の支援について<br>タブレットを活用した支援について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 質問内容     | タブレット端末を活用した、特別な配慮を要する児童生徒の学習支援における現状と今後の方向性について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 答弁内容(概要) | <p>○文部科学省が掲げる「GIGAスクール構想」の実現に向け、本市においては、1人1台端末と高速大容量ネットワークを令和2年11月に整備し、現在各校における活用が進んでいる状況である。</p> <p>○主な活用の例としては、教科書に掲載されているQRコードを読み取って情報を収集したり、大型ディスプレイと組み合わせて画面を提示し、考えの交流を図ったりすることが挙げられる。</p> <p>○特別な配慮を要する児童生徒の学習支援においても1人1台端末の活用が進められている。</p> <p>○例えば、集団参加が苦手な児童生徒については、授業や行事等をオンラインで配信し、心理的な負担を軽減しながら無理なく参加できる工夫がされている。</p> <p>○また、学習につまずきのある児童生徒が苦手なところを補うために、デジタルドリル教材を活用し、難易度を自分で選択したり、繰り返し練習したりする取組が報告されている。</p> <p>○さらに、音声の読み上げや、ルビを振る機能等がある学習者用デジタル教科書の導入も始まっている。</p> <p>○しかしながら、個々の困難さを軽減するための効果的な1人1台端末の活用については、まだ十分な状況であるとは言えない。</p> <p>○市教委としては、今後も特別な配慮を要する児童生徒を含め、1人1台端末を効果的に活用できるように、各校での実践や先進的な取組を紹介し、児童生徒のより良い学びにつながるよう各校の支援に努めて参りたい。</p> |
| 担当課      | こども支援センター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

~~~~~

◎再質問

| | |
|----------|--|
| 再質問の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 質問内容(概要) | |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | |

◎要望

| | |
|----------|--|
| 要望の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | |

資料（提出様式）

| | |
|----------|---|
| 質問者(議員名) | 高橋 正人 議員 |
| 発言事項 | 2 学校施設開放事業について |
| 発言の要旨 | (1) 未開放施設の利用促進について |
| 質問内容 | 学校施設開放事業について、目的と利用状況について伺いたい。また、未開放施設について、開放していない理由と今後未開放施設を開放する考えはないか伺いたい。 |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | <p>○学校施設開放事業は、学校教育に支障のない範囲で、地域住民のスポーツ・レクリエーション及び学習文化活動のために学校施設を開放し、地域住民が気軽に学べる環境づくりと地域に開かれた学校づくりに資することを目的として実施している。</p> <p>○当事業の実施状況については、現在、施設開放している学校数が小中合わせて全体で66校のうち、54校となっている。</p> <p>○登録団体数は294団体で、登録人数は4,426名である。</p> <p>○施設開放を行っていない学校は、小学校5校、中学校7校の合計12校であるが、開放していない主な理由としては、校舎の構造上、開放場所である体育館と校舎が警備システム面での分離がされていないので、防犯上の運営管理が困難であること等が挙げられる。</p> <p>○今後は、市民からの要望等の状況を踏まえ、学校関係者と協議しながら、開放に向けて検討していく。</p> |
| 担当課 | 教育総務課 |

◎再質問

| | |
|----------|--|
| 再質問の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 質問内容(概要) | |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | |

◎要望

| | |
|----------|--|
| 要望の有無 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | 未開放の学校についても、できるだけ開放できるよう、検討してほしい。 |

資料（提出様式）

| | |
|----------|--|
| 質問者(議員名) | 高橋 正人 議員 |
| 発言事項 | 2 学校施設開放事業について |
| 発言の要旨 | (2) 廃校施設の利活用について |
| 質問内容 | 廃校施設の利活用について、スポーツ団体における利用状況を伺いたい。また、廃校施設の施設等の管理、年間の維持管理費について伺いたい。 |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | <p>○廃校施設のスポーツ団体における利用状況については、令和3年度は、廃校施設7校において、バスケットボールチームや野球クラブチームなど10チームが利用している。</p> <p>○また、災害時の避難所に指定されているほか、選挙の投票所や地元町内会等による地域コミュニティの場として利用されている。</p> <p>○廃校施設の管理については、現在、教育委員会が行っていて、学校が閉校しても引き続き地域の拠点として、地域住民をはじめ市民が必要に応じて利活用できるよう、施設管理や修繕等の維持管理を行っている。</p> <p>○昨年度の維持管理費は、廃校7施設で約1,300万円、1校当たりの平均は約186万円であり、内訳としては、法定点検や草刈作業などの委託料のほか、電気水道などの光熱水費及び修繕料などの経費となっている。</p> <p>○廃校利用については、利用団体数も年々増加傾向にあり、市民の関心も高いことから、今後も適切な維持管理に努めていく。</p> |
| 担当課 | 教育総務課 |

◎再質問

| | |
|----------|--|
| 再質問の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 質問内容(概要) | |
| 答弁者 | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | |

◎要望

| | |
|----------|--|
| 要望の有無 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | 今後も廃校施設の利活用を推進してほしい。 |

